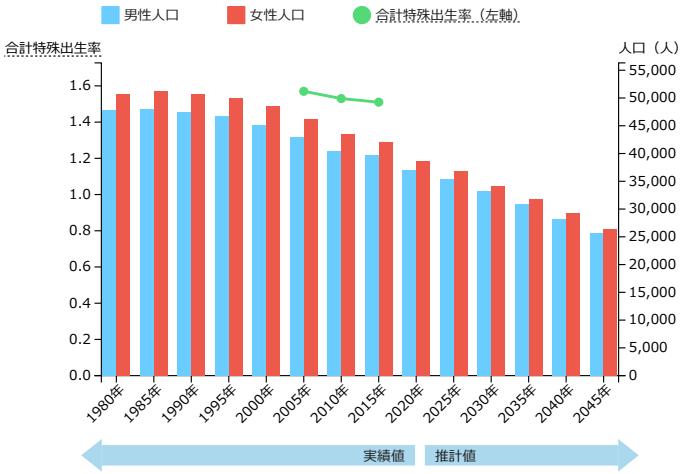
【目的】合計特殊出生率を確認し、人口の自然増減の状況を把握しよう。

2013-2017年合計特殊出生率

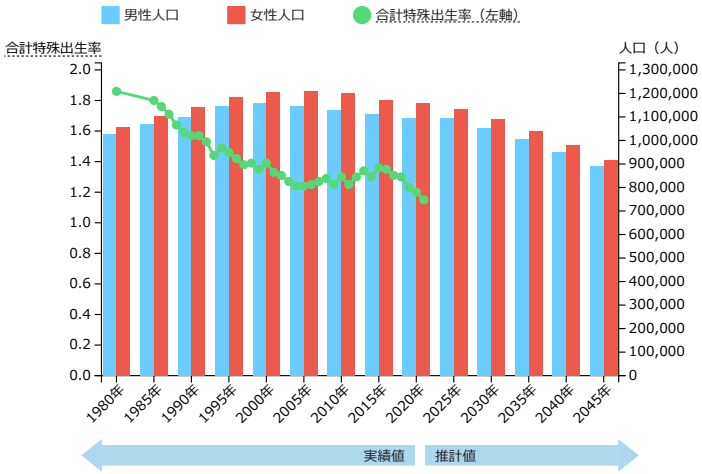
全国	宮城県	宮城県登米市
1.43	1.15 ※	1.51

※ 2021年の合計特殊出生率

宮城県登米市 合計特殊出生率と人口推移



宮城県 合計特殊出生率と人口推移



【出典】
総務省「国勢調査」、厚生労働省「人口動態調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

【注記】
2020年までは「国勢調査」のデータに基づく実績値、2025年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」のデータ（平成30年3月公表）に基づく推計値。
2025年以降の総人口のデータでは、12の政令市（札幌市、仙台市、千葉市、横浜市、川崎市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市）については、区別に推計を行っており、8の政令市（さいたま市、相模原市、新潟市、静岡市、浜松市、堺市、岡山市、熊本市）においては、市を単位として推計している。

【参照メニュー】
人口マップ→人口の自然増減→合計特殊出生率と人口推移

示唆

2013-2017年の合計特殊出生率は全国と比較して高い。
2013-2017年の合計特殊出生率は2021年の宮城県と比較して高い。